

久我山だより

平成30年5月31日

杉並区立久我山小学校

電話(3331)3631 FAX(3247)8415

URL <http://www.suginami-school.ed.jp/kugayamashou/>

みどり豊かな久我山小学校～地域の願いと共に

屋上から学区域の様子を眺めて見ると、東側には高井戸清掃工場の煙突、西側には住宅街、南側には井の頭線の車庫や神田川、北側には住宅街と大きな道路を見ることができます。

そして、目を落とすと校舎の周りに楠の木・ヒマラヤスギ・松などの大きな木々やカナメモチの生け垣を見ることができます。

また、校庭を散策していると、珍しい日本たんぼぼが誇らしげに咲いているのを見ることが出来ます。

どうして、久我山小学校は「みどり豊かな学校」になったのでしょうか。

それは、この地域の人口が増え、子どもの数も増え、新しい学校が必要になりました。今、校舎が建っているところは、旧中島飛行機の社長宅の跡地で緑の多い森があったそうです。その自然を残そうという地域の人たちの願いで、樹齢200年を数える椎の木や、学校をとりまくカナメモチ、秋には紅く色づくもみじ、実を結ぶザクロ、夏みかん、びわなどの木々がある「みどり豊かな久我山小学校」になりました。

校歌 『丘はみどり』の歌詞にも「丘はみどり」

「朝もみどり」「空もみどり」「星もみどり」とたくさんの「みどり」があり、歌われています。また、校章は、学校の周りを囲っているカナメモチをモチーフに、久我山小の子どもたち一人ひとりが主役になるようにと願いを込めてつくられました。

久我山小学校の開校に向けて、学校の名前をどうするかという話し合いが、地域の人々と共に進められ、「第二富士見が丘小学校」という案もあったよ

副校長 瀬川 雅之

うです。話し合いを通して、住所
このように、地域の人々の願い
年を迎えます。

(参考文献

《久我山まつり》

「久我山まつり」は、久我山小学
しようとするのが始まりです。

児童会が中心になって進める「久
ます。3年生から6年生までの各々
開きます。この活動を通して、子
感を味わったりすることができま

子どもたちが協力する姿や笑顔
公開しておりますので、どうぞ

《開校40周年記念の航空写真集》

5月7日(月)に航空写真と集



行われました。